

healthycolumn
健康コラム

保健 医療 介護 福祉

●飯南病院 ☎72-0221 ●来島診療所 ☎76-2309 ●保健福祉センター ☎72-1770

保健福祉センター
便り
高齢者等見守りSOSネットワークにご協力ください

●高齢者等見守りSOSネットワークとは

認知症などにより徘徊のおそれのある高齢者などが行方不明になった場合、早期に見守りできるような行方不明者の情報を会員へ一斉メール配信するシステムです。(雲南警察署・飯南町・雲南市・奥出雲町が連携し運営)
認知症は誰でもなり得る脳の病気で、もの忘れや徘徊もその症状の一つです。一人でも多くの皆さんに見守りの輪に加わっていただき、誰もが安全で安心して暮らせるまちづくりを目指しています。令和5年4月13日現在、本町の会員登録者数は120人です。

【登録方法】

- ①右記のQRコードを読み取り、空メールを送信
※迷惑メール設定をしている方はドメイン登録(@ss-center.net)が必要
- ②空メール送信後、30分以内に仮登録通知メールが届きます。メールに記載された登録用URLへアクセス
- ③その後はガイドに従って本登録



『探しています』メールが届いたら、確認を。特徴の似ている人を見かけたら、雲南警察署へ通報をお願いします。

■問合せ 飯南町地域包括支援センター ☎72-1770

こんにちは
中山間地域研究
センターです。

センター図書室のご案内

●中山間地域研究センター ☎76-2025
<https://www.pref.shimane.lg.jp/chusankan/>



中山間地域研究センターでは図書室を併設しており、町民の皆さんをはじめどなたでも利用できます。

常設の図書は、農林畜産業や中山間地域関係を中心に、児童図書・図鑑などがあり、他に島根県立図書館から絵本や自然科学の本、大人向けの小説などバラエティーに富んだ図書100冊を借り受けて、3カ月おきに更新しています。

図書室の本は誰でも借りることができますが、初めて本を借りられる人は、「利用者カード」を作成しますので、住所が確認できるものを持参してください。

平日だけでなく日曜日も学生の皆さんの勉強の場、子供さんや家族連れの団らんの場として利用できます。皆さんのお越しをお待ちしています。

- 図書室開室日 日曜日～金曜日（土曜日、祝日、年末年始は閉室）
- 図書室開室時間 9時～17時
- 常設図書 1万3千冊
- 貸し出し 一人5冊まで、21日間（3週間）
- 図書室の情報は、センターホームページに掲載しています



飯南町では、各地域の支援にあたる「集落支援員」と、町内のさまざまな地域課題の解決に取り組む「地域おこし協力隊」が活動しています。

住みよいまちへ
集落支援員

集落支援員として次の6人が、地域の実情と課題を把握し、住民と行政の協働のもと、コミュニティ機能の維持・活性化を推進しています。

- | | |
|-------|-----------|
| ●赤名地区 | 金藤正道 |
| ●谷地区 | 澤田定成 |
| ●来島地区 | 朽木宣夫 |
| ●頓原地区 | 那須久三 |
| ●志々地区 | 桐原 敏 渡部佳子 |



まちを元気に!

地域おこし協力隊

地域おこし協力隊として次の8人が、受入団体と協力し、地域の担い手となり「新しい風」を吹き入れ、さまざまな活動を通して地域の元気づくりに取り組んでいます。

- | | |
|-------------------|------------|
| ●下来島川尻地区担当 | 石橋 篤 |
| ●学習支援館担当 | 瀧尻恵二 |
| ●国道54号沿線活性化担当 | 前田千紗 |
| ●飯南高校魅力化担当 | 永瀬友真 高尾真那実 |
| ●飯南町さつまいも生産者協議会担当 | 藤谷さゆり |
| ●(一社)ファームアシスト飯南担当 | 松尾由貴 |
| ●大しめなわ創作館担当 | 安部知彦 |

4月1日付けで着任し、大しめなわ創作館を担当する安部知彦です。飯南町の伝統文化であるしめ縄づくりを継承、PRしていきます。



楽しい読書週間
飯南町立図書館

第65回「こどもの読書週間」

期間 4月23日～5月12日
標語 「ひらいてとじた笑顔がふえた」

●中央図書館 ☎76-2160
●頓原図書館 ☎72-0301



「お絵描き」のほら」

毎年恒例、図書館の「こいのぼり」企画。今年も子どもたちが作ったこいのぼりで図書館を飾ります。

○こいのぼり型の色画用紙に、うろこを描いてこいのぼりを完成させて、図書館に持ってきてください。

※用紙は図書館で配布しています。
型紙配付・回収期間 4月30日(日)
展示期間 5月1日(月)～31日(水)

「クイズ」物語のはじまりーこれ何の本？」

物語の始まり部分を読んで、何のお話を考えるクイズを企画します。小学生向けに、よく知っているお話の中から問題を作成しています。ぜひチャレンジしてください。

子ども向け雑誌リユース

保存期間が過ぎた子ども向け雑誌を差し上げます。※当館では、雑誌の保存期間を2年間としています。

「こどものとも」などの読みものが多数あります。ご希望の方はお早めに。
期間 4月23日(日)～5月14日(日)
場所 中央図書館



昨年の子どもの向け特集コーナーの様子